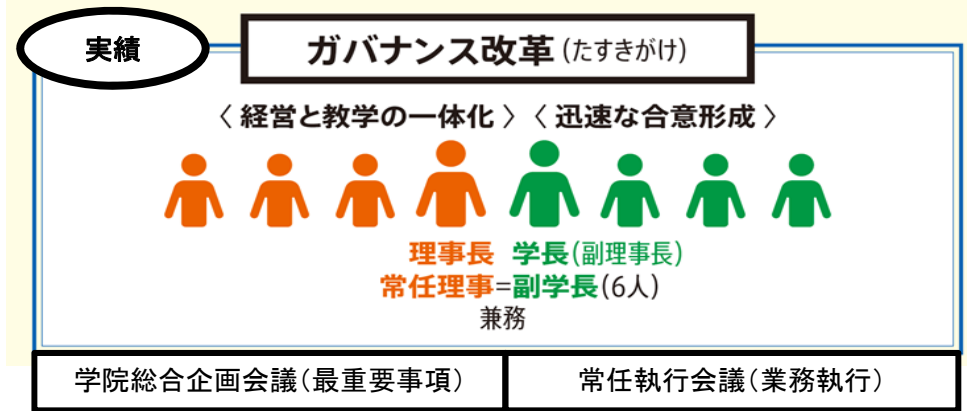




ガバナンス改革による総合的マネジメントの実現

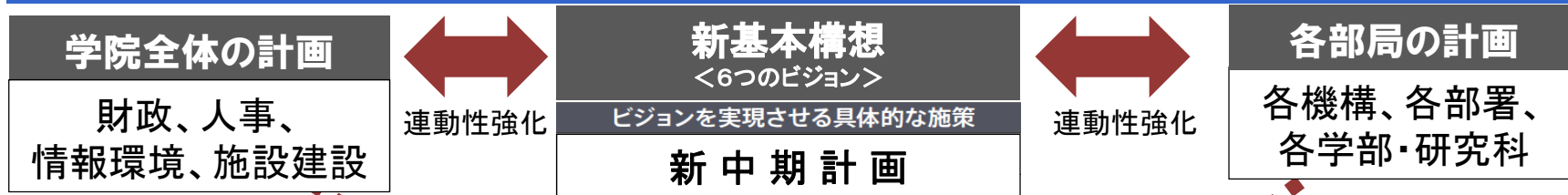
ガバナンス改革による総合的マネジメントの実現

総合私立大学の先駆となる「関学モデル」を提示：
 学長がマネジメントにおいて総合的なリーダーシップを発揮できる体制を確立



学長は教学とともに、副理事長として財政、人事、施設、情報の諸計画にも関わる

総合的マネジメントの実現(経営の質の向上)



各計画が高度に連動する「中期総合経営計画」の策定(2017年~2019年)
 →本構想48施策を含め、全学的に推進

総合企画室の新設

理事長・学長のリーダーシップを支え、総合的マネジメントを実現するために、諸計画の連携推進、PDCAサイクルの強化、データ活用等について高度な専門知識・技能を有する事務組織を新設し、真の教職協働を実現する。

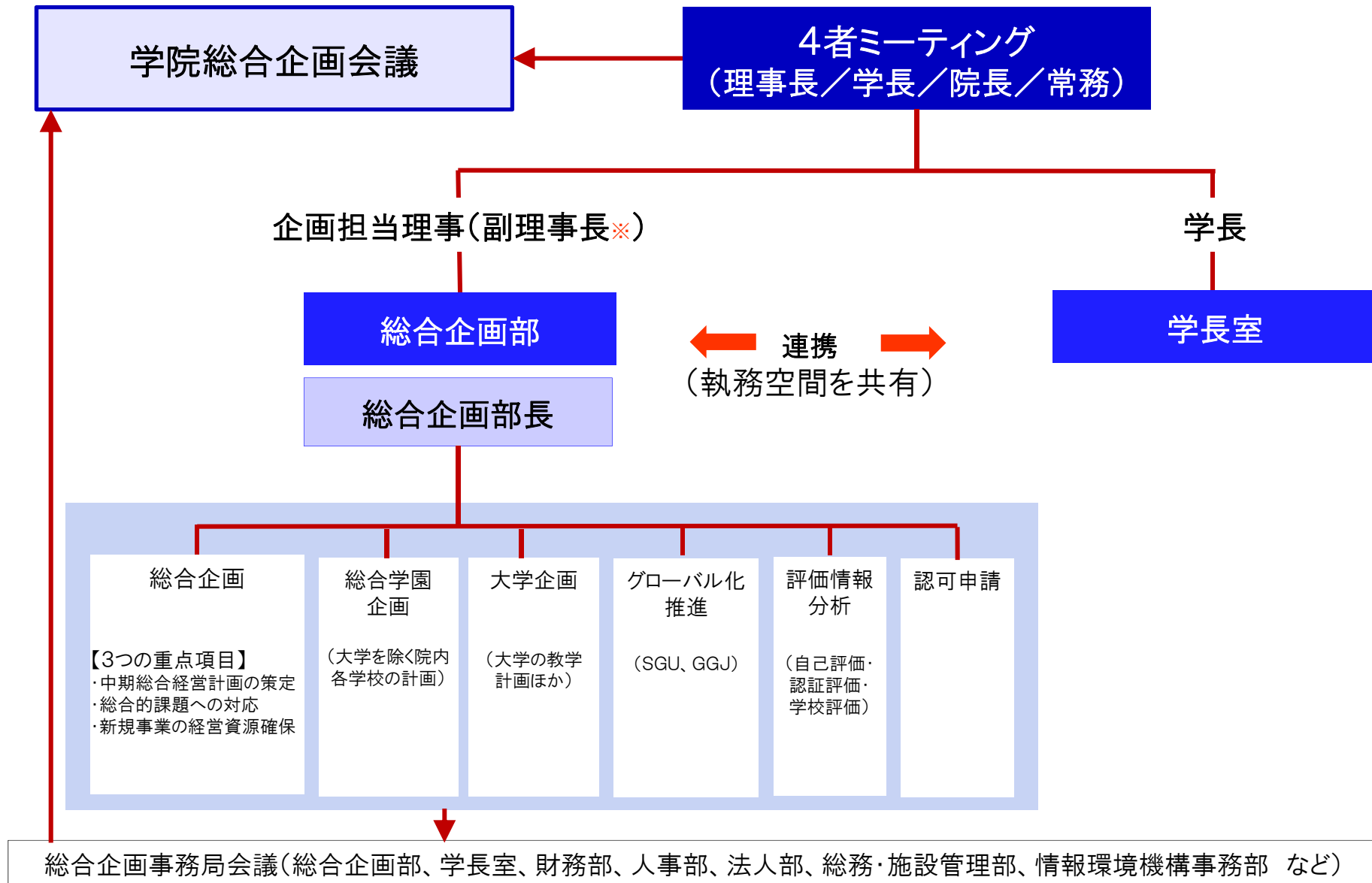
データに基づくマネジメントの推進(IR)

大学評価に関する基礎データ、新中期計画のアウトプット評価、他校とのベンチマーク、学習に関する調査等の多様なデータを収集しており、今後はそのデータを充実し、経営・教学のマネジメントに活用するための環境を整備する。

※本スライドは、2014年度スーパーグローバル大学創成支援事業の面接審査におけるプレゼンテーション資料の一部です。



総合企画部設置等の組織改編にかかる全体像



※ 総合企画部の設置段階は、副理事長(学長)が企画担当理事を兼ねる



関西学院大学・野村證券 共同研究の枠組み

2013年度

2014年度

2015年度

2016年度

2013-2014 / 高等教育推進センター共同研究

関西学院・野村證券共同プロジェクト
「学校マネジメント研究会」

研究代表者: 寺地孝之・商学部教授

テーマ: マネジメントを支える「意思決定のための指標」

メンバー: 関西学院

(商学部教授、企画室・教務機構事務部・校友課等の職員)

野村證券

(金融公益法人部主任研究員ほか)

2015-2016 / 大学共同研究「学長指定研究」

テーマ

「『総合的な学校マネジメント』に関する研究」

研究代表者: 村田 治(学長)

「学校マネジメント研究会」のメンバー

+ 関西学院大学教職員

・KPIダッシュボードver.2 作成

スーパーグローバル大学
創成支援(SGU)事業(2014)

野村證券と総合的なマネジメントに関する
アドバイザー契約締結

・総合的なマネジメントのコンセプトワーク

・米国の先進事例の調査・研究

・KPIダッシュボードver.1 作成



ダッシュボード(ホイートン大学)

ホイートン大学(Wheaton College)の戦略的指標

学 生	アドミッション	財 政	学生援助	教 員	
フルタイム学生	志願者数	基金	割引率	S-T比	
1,559 1,559 ▲ 1,505 秋学期	3,697 3,697 ▲ 3,249	158 158 ▲ 137 百万ドル	25.4% 25.1% ● 24.6%	12 : 1 11.6 : 1 ▲ 11 : 1 秋学期	
1-2年残留率	合格率	基金増減率	資源対負債	奨学金割合	フルタイム教員
89% 86% ▲ 83%	61% 44% ▼ 43%	7.5% 7.5% ▲ -8.4%	447% 387% ▲ 350%	62.4% 60.5% ● 60.5%	93% 89% ● 89%
卒業率	歩留り率	支出率	学生収入依存	寄付募集	50人超クラス
75% 75% ▲ 70%	30% 29% ▲ 25%	5.0% 5.0% ● 5.0%	87% 87% ▲ 85%	寄付・助成額 10.4 8.3 ▼ 8.3 百万ドル	6% 4% ▼ 4% 秋学期
多様性	高校上位10%	寄付奨学金	卒業生参加率	施設	再投資率
15.2% 15.2% ▲ 11.4%	56% 56% ▲ 29%	20.8% 17.6% ▼ 17.6%	40% 37% ● 37%	1.9% 1.8% ● 1.8%	1.9% 1.8% ● 1.8%
出身州/国	平均SAT値	事業利益率	(注)定義は以下の通り。 (出所)ホイートン大学資料		状態インデックス
46/42	1260 1260 ▲ 1200	2.8% 2.8% ▲ 1.3%	過去5年の最高値 22% 現水準 20% ▼ 過去5年の最低値 2%	変化の方向性 ▲ 上昇 ▼ 低下 ● 変化なし	変化の重要性 青文字 : 好転 赤文字 : 悪化 黒文字 : 中立
					5.0% 5.0% ● 4.6%



関西学院マネジメント戦略指標ダッシュボード モデル

<2014年度版>

関西学院 マネジメント戦略指標(KPI) ダッシュボード

2013年度

ブランドイメージ

一流校としての認知

24.2
22.7 24.2 △

定義

過去5年の最高値
過去5年の最低値

22%
2% 20% ▼

現水準

変化の方向性 変化の重要性

▲ 上昇 白文字：交点
▼ 低下 黒文字：悪化

教育

スクールモットー浸透度

24.7
22.8 24.7 △

卒業後の有用性

汎用的能力の獲得状況

66.9%

※「ダブルチャレンジ制度」単位取得者数

NA

DPの達成度

※TOEIC一定基準以上の学生数(比率)

4.1%

※SGI関連指標

入学

入学難易度比較

65.0
62.8 65.0 △

同系列学部勝敗

47.8
38.8 47.8 △

高校「平均ランク」比較

6.5
6.2 6.3 -

一般入試：推薦入試比率

NA
NA 49.4%

就職

就職率

97.8
96.2 97.8

就職決定率

87.6
82.8 87.6

就職先への満足度

95.5
89.2 95.5

有力400社への就職率

36.4%
24.3% 24.3% ▼

国際化

※年間派遣留学生数(協定校)

1,033
411 1,033 △

※年間派遣留学生比率(協定校)

4.3%
1.8% 4.3% △

※年間受入学生数

867
534 839 △

※国連・国際機関等の

-

※SGI関連指標

満足度

学生満足度

55.6%
47.7% 55.6% △

母校推薦度

83.5%
68.4% 68.4% NA

財務

帰属収支差額比率

12.0%
6.2% 11.7% △

過去5年間の消費収支比率平均

2.3%
-2.6% 2.3% △

実質支出超過額比率

-32%
-48% -32% △

教育研究経費比率

25.9%
22.6% 23.8% ▼

新規事業財源



関西学院大学 マネジメント全体俯瞰図

